

高島平プロムナード活用社会実験「高島平グリーンテラス」を開催しました！



昨年9月28日（木）から10月1日（日）の4日間、高島平駅前緑地周辺の空間にて、にぎわいづくりの社会実験を実施しました。これは、今後の高島平プロムナード（緑地）の再生に向けた「飲食や憩いの場としての利用状況」や「利用者の反応」等を確認することを目的として、試行的に開催しました。期間中は、多くの方にお越しいただき、想像を遙かに上回るポテンシャルを確認することが出来ました。木漏れ日のなかでのびのびとくつろぐことができる場所の必要性を感じるとともに、利用者の方の様々な声を直に聞くことができ、主催者としても非常に多くの発見があった4日間でした。この経験と知見を活かして、プロムナードの再生、地域の活性化のための次なる活動に繋げていきたいと思っております（高島平グリーンテラスの詳細報告は2～3ページに掲載しています）。

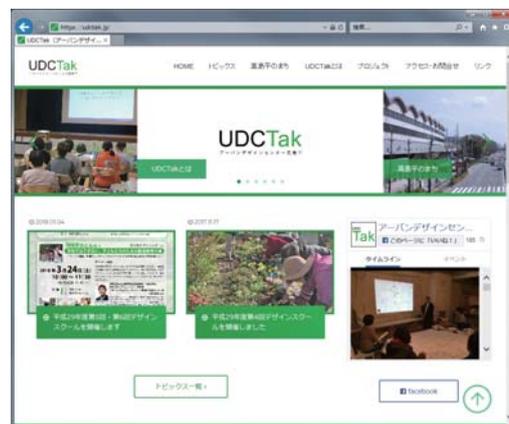
UDCTakのホームページを開設しました！

設立1周年を迎え、昨年11月6日に、UDCTakのホームページを開設しました。

この1年で、少しずつではありますが様々な活動が生まれ、地域の方々とのつながりも広がり始めています。

当ホームページでは、UDCTakの概要をはじめ、まち（地域）の紹介やプロジェクトの活動報告、イベントの告知等幅広く紹介する予定です。今後、地域の皆様へ高島平のまちづくりに関する多彩な情報を発信するプラットフォームとなることをめざして、内容を充実してまいりますので是非ご覧いただけますようお願いいたします。

URL : <https://udctak.jp/>



高島平グリーンテラスの概要

<実施内容>

- ・可動椅子やテーブル等による飲食及び休憩空間の創出と飲食店の営業（4～6店舗/日）
- ・高島平プロムナード勉強会の実施
- ・UDCTak による屋外イベントの開催・展示企画
- ・各種調査の実施（利用状況調査、利用者アンケート調査、交通量調査）

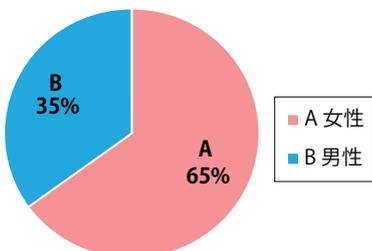


<利用状況調査> 観察員の目視による性別・年齢・活動内容の記録調査を行いました。

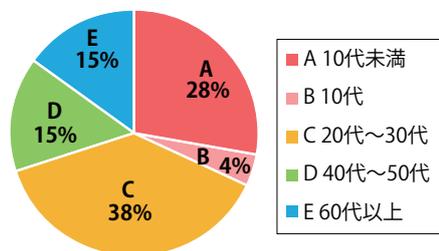
- ・好天に恵まれた2~4日目は、1,000人を超える利用者が訪れました。
- ・多くの子どもと保護者（主に母親）が利用し、「女性」「10代未満」の利用者が多くなっています。
- ・屋台で料理を買い、テーブル等で時間を過ごす人が多く、活動内容は「飲食」や「休憩・会話」が多くなっています。

開催日別の利用者数 ※通過のみの利用や再来場者による重複を含む

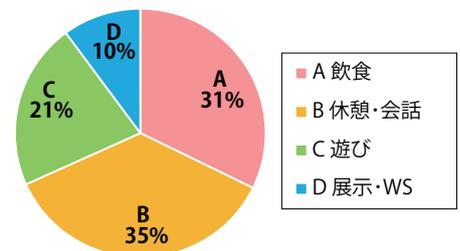
	利用者数(人)	開催時間	1時間あたりの利用者数(人)
9月28日(木)	226	5時間	45
9月29日(金)	1,373	9時間	153
9月30日(土)	1,872	9時間	208
10月1日(日)	1,545	7時間	221
4日間	5,016	30時間	167



利用者の男女比



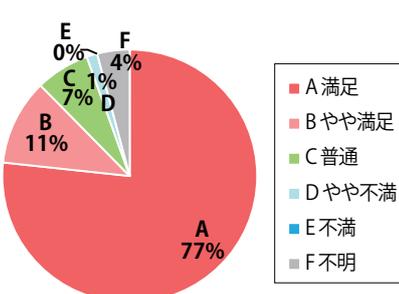
利用者の年代割合



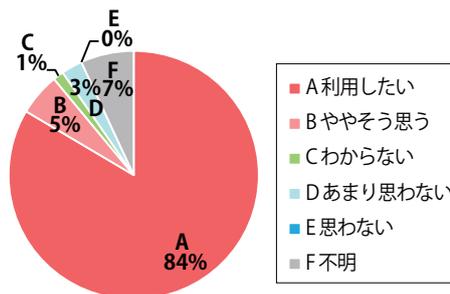
利用者の活動内容

<利用者アンケート調査> 聞き取りによるアンケート調査を行いました。

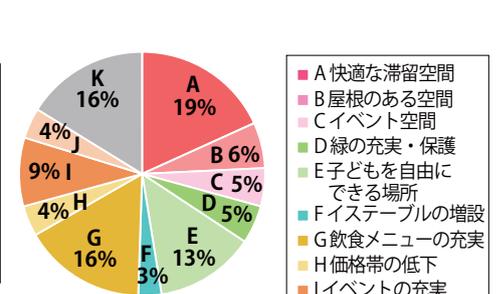
- ・約9割の方から、社会実験に対する好意的な回答をいただきました。
- ・取組みをより良くしていくために必要なものとして、「快適な滞留空間」「子どもを自由にできる場所」「飲食メニュー」の充実といった項目への意見が多く寄せられました。



今回の取組みに満足ですか？



このような空間があれば
今後も利用したいと思いますか？



取組みをより良くするため
必要なものは何ですか？

<パネル展示報告>

社会実験では UDCTak の取組みを紹介するパネル展示とあわせて、ワークショップ等を実施しました。大学等連携プロジェクトについて、展示や企画の内容、当日の様子などについて報告します。

花壇づくりプロジェクト

連携・協力：筑波大学 藤井さやか研究室・東京大学 大学院生有志

花壇活動を通じた「居場所づくり」とネットワーク形成というテーマのもと、まちなかにある共同花壇の環境、防犯、健康、コミュニティ形成への効果について、具体的な活動の紹介を通じて展示しました。地域の人によって手入れされた花壇は多世代交流の場、健康づくりの場、やりがいを感じる場となり、地域の「居場所」として機能しています。パネル展示では、「高島平のきれいなお花」スポットについてヒアリングを行い、マップに付箋を貼ってもらいました。来年度は、活動でつながった団体の交流の機会を増やし、活動の活性化を図るとともに、活動の自立化に向けた支援を行う予定です。



写真：ヒアリングにより完成したマップ

高島平ヘリテージプロジェクト

連携・協力：東京大学都市デザイン研究室・高島平観光協会（仮）

これまでの議論の成果をもとに制作した4枚のパネル（①高島平のあゆみ、②高島平誕生以前の地域構造、③高島平誕生時の先進的な構想や意図（区画整理・構造物・建築物）、④高島平誕生後の場所創成、空間変容）を展示しました。

また、ブース内には、高島平誕生以前から現在に至るまでの年代毎の地図を用意しました。昔の地図を眺めながらヘリテージ談義に花を咲かせる人や、興味深そうにじっくりと地図を眺める人など、各々のスタイルで楽しんでいただけたかと思えます。

来年度は現在実施している高島平の歴史に詳しい人への連続インタビューを継続し、そうした成果をウェブサイト、報告書、展示等により地域に発信していく予定です。



高島平発！防災ゲーム開発プロジェクト

連携・協力：大東文化大学 飯塚裕介ゼミナール

防災ゲーム開発プロジェクトでは、開発中の高島平地域ならではの地域課題を見据えた新たな防災ゲームを体験してもらいました。ゲームを通して、高島平では災害時の安否確認が大きな課題であることや、安否確認時には住民同士の横の連携が重要であること、住民コミュニティの醸成や災害時要援護者リストの作成といった日頃からの対策も重要であることなど多様な気付きを与えることが意図されています。来年度は、体験を通じた感想をもとに、ゲームのバージョンアップを図り、地域の中高生に体験してもらうことで、普及啓発を展開していく予定です。



写真：防災ゲームの体験

ジョグ&ウォークパトロール高島平

連携・協力：東京大学 住宅・都市解析研究室及び、大学院生有志、東京都健康長寿医療センター

ジョグパトは、ジョギングやウォーキング、ペットの散歩などの機会を通じて、防犯パトロールを行う活動です。当日は、ジョグパトの手引きを紹介するとともに、希望者へ防犯パトロールアイテムを配布しました。その際に配布したアンケートは、現在回収し、集計作業を行っています。アイテムの配布は引き続き、高島平ココからステーション（開館日：月/水/金/第2・4土曜日 11～16時、下図参照）にて行っています。来年度は高齢者の視点を取り入れたワークショップ等も実施する予定です。



デザインスクール

UDCTak では、様々なまちづくりの課題について、講師に建築やまちづくりの学識経験者などの専門家を迎え、まちづくりを実践的に学ぶ講義形式やワークショップのデザインスクールを開催しています。

今年度は、UDCTak に関わりのある先生方を講師として全 6 回を予定しており、第 1 回は「防災」、第 2 回は「防災」をテーマに開催しました。今回は、第 3 回と第 4 回の開催報告をするとともに、第 5 回と第 6 回の開催告知を掲載しています。

第 3 回 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 13:30～17:00

テーマ：高島平ヘリテージ
「高島平のよみとき
まちあるき」

講師：東京大学大学院
中島直人准教授

参加者：15 名



社会実験のプログラムの一環として、まちあるき形式で行いました。

高島平のまちを見直す新しい視点の獲得を目的として、高島平駅から新河岸・荒川方面へ高島平の「川の手」の歴史的文脈をたどるルートを歩きました。各スポットでは、形成史、計画史からの読み解きが披露され、それを受けて、参加者による活発なヘリテージ談義が交わされました。

第 4 回 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 9:15～15:30

テーマ：花壇活動を通じた居場所
づくりとネットワーク形成
「コミュニティガーデンの
始め方、広げ方」

講師：筑波大学大学院
藤井さやか准教授
他 3 名の専門家講師

参加者：24 名



午前午後の 2 部構成で、花壇の植替え作業（午前）と講義 & 意見交換（午後）を行いました。植替えの手順やコツなどの説明の後、参加者自ら植替え作業を体験しました。午後の部では、講義の後、花壇活動の楽しさや課題などについて、活発な意見交換がされました。

第 5 回・第 6 回デザインスクール参加者募集!!

民学公連携のまちづくり
～全国の UDC と UDCTak～

2018 年 2 月 24 日 (土)

10:00～11:30

講師：UDCK 副センター長 三牧 浩也 さん



UDC って何なの？高島平では何をやっていくの？素朴な疑問から、これからの UDCTak について考えていきます。

両日会場：高島平地域センター 第一洋室
(高島平三丁目 12-28)

定員人数：30 名 (事前申込制)

参加費用：無料

参加資格：どなたでもご参加いただけます。

地域でつくろう！学校ではできない、
子どもたちのための創造教育の場

2018 年 3 月 24 日 (土)

10:00～11:30

講師：(株) iop 都市文化創造研究所 代表取締役 永田 宏和 さん



防災教育で世界から注目される永田先生。様々な事例を紹介いただきながら、高島平の未来について考えていきます。



申込方法：電話又は E メールにて、「デザインスクール参加希望」として①住所、②氏名（ふりがな）、③電話番号をお知らせの上、下記の問い合わせ先までお申込みください。

※定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。

※電話は、平日 9:00～17:00 の間をお願い致します。

問い合わせ先 ▶ UDCTak 事務局

〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号
都市整備部 高島平ランドデザイン担当課
電話番号：03-3579-2183 FAX 番号：03-3579-5437
Eメール：info@udctak.jp

facebook ▶ facebook で最新情報を発信しています。
「UDCTak」で検索し、 をクリック！

Homepage ▶ <https://udctak.jp/>

UDCTak

アーバンデザインセンター高島平